

発行日：2012年1月25日

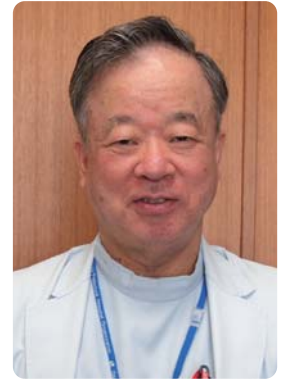
発行：地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪府立母子保健総合医療センター

ご挨拶

地域医療連携室ニュース発行のお知らせ

日頃は医療連携にご協力をいただき有り難うございます。大阪府立母子保健総合医療センターは、1981年周産期の専門病院として発足し、1991年に小児医療部門を併設して「母と子」の病院となり、昨年10月で開設30周年を迎えました。この間、地域の先生方から絶えず暖かいご支援をいただきました。このたび地域医療連携室では、医療連携活動のひとつとして、当院の地域医療連携室ニュースを発刊いたしました。患者さんから信頼され、その期待に応えた適正な医療の質を維持するためにも地域医療連携活動が重要と考えております。各診療科のトピックス等の当センターの情報をこのニュースで発信いたしますので、今後も更に皆さまのご意見、ご要望を頂きたいと思っております。



大阪府立母子保健総合医療センター
副院長兼地域医療連携室長 西尾 順太郎

形成外科

Vビームレーザー（オリジナル）導入



赤あざ治療に開発された色素レーザーに冷却装置を追加したレーザーです。585nmの波長を持つレーザーで血管の赤みに吸収されやすい特長があります。異常血管にのみ選択的に反応し、正常組織の損傷は最小限になるよう設計されています。パルス幅、出力を症状に合わせて適切に変更することによりさまざまな皮膚疾患に治療効果が得られます。また、冷却装置により皮膚表面に熱傷を起こさず皮膚深部に大きなエネルギーを送りこむことができ、取れにくい赤あざ治療の成績が飛躍的に向上しました。

キャンデラ V beam with DCD
波長 595nm、照射パルス幅 0.45-40msec

血液・腫瘍科

小児がん・白血病ホットライン開設

当センターは、2009年より大阪府がん診療拠点病院（小児がん）に指定されました。拠点病院として2011年12月1日より「小児がん・白血病ホットライン」を開設いたしました。血液腫瘍科医師が、医療機関・医療者を対象に24時間体制で小児がん・白血病症例の電話相談、患者の受け入れに対応することとしました。

「小児がん・白血病ホットライン」

0725-57-7677（直通）

当院耳鼻科では新生児聴覚スクリーニングの開始以来スクリーニング後の精密聴力検査機関として毎年百児を超える難聴疑い児を検査してきました。このうち1割程度は人工内耳の適応と考えられる高度難聴のお子さんです。

難聴であることがわかった場合、まずは補聴器による療育を行いますが、その効果がみられなかった場合は人工内耳の適応になります。当センターでは昨年より専門医師を採用し人工内耳治療を開始しました。人工内耳は内耳を電極で刺激することで聴覚を獲得するための器械であり、手術によってインプラントを埋込む必要があります。また、人工内耳は術後のリハビリが重要ですので、今後言語聴覚士を増員し人工内耳センター、聴能訓練室の拡張を目指しています。



大阪府立母子保健総合医療センター
耳鼻咽喉科副部長 西村 洋

当センター開院30周年を記念し、以下のとおり産科病診連携研修会を企画致しました。先生方におかれましてはご多忙の恐れ縮に存じますが是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

(事前申込み不要)

日時： 2012年 2月 9日(木)
18:15 ~ 20:00

会場： ホテルグランヴィア大阪 20階 名庭の間
〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目1番1号
Tel: 06-6344-1235(代) Fax: 06-6344-1130

参加費： 1,000円

プログラム： 「地域医療と周産期センターの連携」
大阪府立母子保健総合医療センター
産科主任部長 光田信明

「双胎妊娠の妊娠初期管理」

大阪府立母子保健総合医療センター 産科副部長 石井桂介

「妊婦健診： 今日まで、明日から」

東京女子医科大学 産婦人科教室・母子総合医療センター 教授 松田義雄

お問合せ： 大阪府立母子保健総合医療センター
地域医療連携室 担当 枝光





大阪府立母子保健総合医療センター
口腔外科部長 小原 浩

口腔外科では当院の産科、新生児科の協力のもと、胎児期や新生児期など周産期における口唇裂・口蓋裂への支援をおこなっています。近年超音波検査などで口唇裂・口蓋裂などの疾患が発見されるようになってきました。胎児期であればご両親やご家族にとっては出産や生まれてくる児の障害に対する不安などが、また新生児期では、哺乳不良やこれからの治療、児の将来などに対する不安がご両親やご家族を襲うことでしょう。それらは筆舌につくしがたいものです。

しかし、口唇裂・口蓋裂という疾患について詳しく説明し、哺乳指導や口蓋床装着などによる哺乳の改善を行い、当科における治療方針や、治療手順、治療方法や治療成績などについて丁寧にお話することによって、ご両親やご家族の不安をやわらげ、児の受け入れ、安定した母子関係や家族関係、さらにはご家族が治療に積極的に関わっていただける環境を整えています。

胎児診断で口唇裂や口蓋裂が疑われる場合は、当院産科や口腔外科に、口唇裂・口蓋裂新生児については当院新生児科や口腔外科にご相談ください。

当センター口腔外科では 1987 年の開設当初より口唇裂・口蓋裂治療を main clinical work として行っております。口唇裂・口蓋裂治療に必要な治療ユニット（口腔外科、矯正歯科、言語）を一診療科に配置し、有機的でレベルの高い口唇裂・口蓋裂治療を実践してまいりました。口唇裂・口蓋裂一次症例は年間 80 人～ 90 人、口唇裂・口蓋裂手術は年間 220 ～ 250 件でわが国における代表的な口唇裂・口蓋裂治療の専門医療機関となっています。これからも、周産期及び小児総合病院としての特長を生かしよりよい口唇裂・口蓋裂治療を目指してまいります。

産科初診予約のしかた

紹介状がなくても受付させていただきます。電話または FAX で予約を受け付けています。リスクをお持ちの患者さんにつきましては、母子医療センターホームページより[産科初診予約申込書 >>](#) をダウンロードしていただき、ご記入のうえ、FAX してください。ただし、紹介状がない方につきましては、初診料とは別に、初診に係る特定療養費として 2,625 円（非課税の場合は 2,500 円）をお支払いいただきます。

産科以外の診療科の初診予約のしかた

原則として紹介状が必要です。母子医療センター[初診予約申込書 >>](#) に必要事項をご記入のうえ FAX してください。

初診受付専用

FAX : 0725-56-5605

初診診察日一覧

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
産科	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-
母性内科	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
消化器・内分泌科	○	-	○	-	-	-	○	-	○	-
腎・代謝科	○	-	○	-	○	-	-	-	○	-
血液・腫瘍科	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
小児神経科	○	○	○	-	-	-	○	-	○	-
発達小児科	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
遺伝診療科	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-
小児循環器科	○ 9:30	-	○ 9:30	-	-	-	-	-	-	-
心臓血管外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小児外科	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-
脳神経外科	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-
泌尿器科	○	○	-	-	○	○	-	-	○	○ 第2・4のみ
形成外科	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-
眼科	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-
耳鼻咽喉科	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
整形外科	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
口腔外科	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-

緊急の場合は、**時間外**：TEL 0725-56-1220 (代表) **時間内**：TEL 0725-56-9890 (地域医療連携室) にお電話のうえ、「○科 緊急依頼」とお申し出ください。担当医師におつなぎ致します。

※但し、夜間の緊急に対しては、当直医師の専門分野との関係でお受けできない場合もあります。詳しくは当直医師とご相談ください。
当直医師：産科 2 名、新生児科 2 名、小児内科 1 名、小児外科 1 名、循環器科 1 名、外科混合 1 名、麻酔科 1 名

地域医療連携室からのお知らせ

母子医療センターでは、2011年10月より地域医療連携室に職員(兼務)2名を配置し、スムーズな初診予約と病院の情報を積極的に発信できるよう院内のしくみの整備に取りかかりました。

また、紹介状に対する返書を迅速にお送りし、治療方針決定後または患者さんが入院された場合は、退院後の報告の徹底に努力して参ります。もし、紹介された患者さんの返事が届かない場合は、地域医療連携室までご連絡ください。

予告

イブニングセミナー

を開催いたします

2012年4月より当センターで行っている医療や小児や妊婦に多い疾患について医療機関の皆さんや患者さんを対象に診療科によるセミナーを開催する予定です。

事前申込みは不要です。どうぞお気軽にご参加ください。講演内容等詳細が決定しましたら、ホームページでご案内いたします。

平成24年度

イブニングセミナー

日時 毎月第1木曜日 17時～18時
(5月、10月、1月は第2木曜日)

場所 大阪府立母子保健総合医療センター
研究所会議室

日程(予定)

2012年	4月5日	5月10日
	6月7日	7月5日
	9月6日	10月11日
2013年	11月1日	12月6日
	1月10日	2月7日
	3月7日	



モコニャンです!

母子医療センター30周年を記念して、イメージキャラクターが誕生しました。

この広報誌に関するご意見・ご要望はFAXにて地域医療連携室にお寄せください

直通電話を設置しました

これまで、代表電話で対応しておりましたが、直通電話を設置いたしましたので、どうぞご利用ください。

大阪府立母子保健総合医療センター

地域医療連携室

受付時間(月～金) 9:00～17:00

電話: **0725-56-9890** (直通)

基本理念

- 周産期・小児医療の基幹施設として高度で専門的な医療を提供します。
- 患者さん中心の、相互信頼の立場に立った、質の高い医療を行います。
- 地域の保健医療機関と連携して、母子保健医療を推進します。
- 母子に関する疾病の原因解明や、先進医療の開発研究を進めます。

交通のご案内



地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪府立母子保健総合医療センター
地域医療連携室

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840
TEL: 0725-56-9890 (直通) 0725-56-1220 (代表)
FAX: 0725-56-7785 FAX: 0725-56-5605 (初診受付専用)
<http://www.mch.pref.osaka.jp>